

令和2年度 えべつ未来戦略推進計画書の見方

【令和2年度 えべつ未来戦略推進計画書】

戦略1 にぎわいと活力を創出するまちづくり

○戦略名

3つある戦略の名称を記載しています。

計画期間 令和元年度～令和5年度

主管部局 経済部 関係部局

○部局

戦略を推進するうえで、主管となる部局と関係する部局を記載しています。

基本的方向

- 点在する江別市の観光資源を、多様化する観光ニーズに応じて磨き上げを行い、さらなる観光資源を新たに発掘し、新たな魅力を創出します。
- 産業振興に貢献する次代を担う優秀な人材の確保・育成を支援します。
- 地元農畜産物を利用した商品開発などの取組を支援するとともに、市内生産者・事業者による販路拡大に向けた取組を推進します。
- 直売所や農家レストラン、体験施設などのグリーンツーリズム関連施設と連携して、「食」と「農」の魅力向上を図ります。

戦略を構成する具体的施策の事業費推移

名 称	予算額				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
(1) 地域資源の発掘と活用	24,745 千円	21,545 千円			
(2) 農畜産物の高付加価値化	4,429 千円	3,883 千円			
計	29,174 千円	25,428 千円			

○具体的施策の事業費推移

戦略を構成する事務事業の合計を、具体的施策毎に記載しています。

戦略実現に向けての数値目標

◆数値目標(1) 観光入込客数(単位:人)

現状値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目 標
915,337						1,052,000

【(2) グリーンツーリズム関連施設の利用者数(単位:人)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目 標
						768

○数値目標ほか

各戦略の進み具合を数値で測ります。

令和元年度以降の欄は、毎年度の実績値を記載していきます。

○目標

戦略の計画期間中に達成をめざす数値を記載しています。

【基盤】学生の地域定着に向けた大学との連携企業等の数(単位:社・団体)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目 標
						50

【推進機能】転入前に江別市の特産品や観光施設を知っていた転入者の割合(単位:%)

現状値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	目 標
39.7						45.0

具体的施策（１） 地域資源の発掘と活用

豊かな自然環境や歴史的遺産のほか、市民とともに新たな観光資源を発掘し、江別固有の地域資源としての活用を進めます。

◆重要業績評価指標（KPI） 江別アンテナショップGET'S来客数（単位：人）

現状値	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
32,486					

○令和2年度の方針

具体的施策ごとに、令和2年度の取組方針を記載しています。

<令和2年度の方針>

札幌市に隣接し交通アクセスがよいという優位性と「食と農」、「歴史あるれんが」といった江別ならではの観光資源を活かし、道央圏からの誘客、着地型観光を推進するため、観光拠点等を結ぶ周遊バスの運行、観光拠点等市内周遊を促進するイベントの開催、観光イラストマップの更新等に取り組み、これらの情報について、アンテナショップGET'Sを活用して効果的に発信します。

また、観光資源の魅力向上やブランド化を推進するため、産業連携による地元農産物を活用した新商品開発支援、留学生バスツアーによる外国人視点からの魅力発掘、地域おこし協力隊による新たな観光資源の発掘・魅力発信等を実施します。

さらには、近隣市町村と連携した観光情報の発信、子ども向けスポット紹介の冊子発行等を観光を推進するほか、市民・事業者の観光意識を醸成するためのセミナーを開催します。

○取組の概要

課題を解決するための取組の概要を記載しています。

<課題>

- 観光資源の磨き上げによる、認知度向上が必要
- 情報発信の拡充が必要
- 市民・事業者の観光に対する意識の向上が必要
- 観光資源の魅力を高めるためのアクセス向上が必要
- 過型観光から着地型観光への転換が必要

○課題

具体的施策を推進していく上での課題を記載しています。

<取組の概要>

- ・観光資源の魅力向上
- ・着地型観光の推進
- ・情報発信の強化
- ・ブランド化の推進
- ・広域観光の推進
- ・市民・事業者の観光意識の醸成
- ・観光客の受入環境の整備

事務事業	成果指標	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
観光振興計画推進事業	観光入込客数	1,207,156 人	1,353,315 人	人	
	事業費	11,478 千円	8,379 千円	千円	
地域発見魅力発信事業	主要観光施設観光入込客数(策定時5施設)	186,605 人	186,605 人	人	
	主要観光施設観光入込客数	347,197 人	347,197 人	人	
	事業費	4,905 千円	4,570 千円	千円	
アンテナショップ推進事業	アンテナショップ来店者数	18,364 人	21,100 人	人	
	アンテナショップ来店者数(市外)	5,655 人	5,850 人	人	
	事業費	8,362 千円	8,590 千円	千円	

○事務事業

具体的施策を構成する事務事業を記載しています。

○各事務事業の指標と事業費

事務事業の成果指標と各年度の当初予算額を記載しています。